

「子規博特別講座」冬季子規塾

明治26年の子規—その芭蕉観—



■講師 復本 一郎 氏

1943年愛媛県宇和島市に生まれる。早稲田大学第一文学部卒業。早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。文学博士。静岡大学人文学部教授、神奈川大学経営学部教授を経て、現在、神奈川大学名誉教授。公益財団法人神奈川文学振興会評議員。俳句グループ「阿」代表。「神奈川新聞」<俳壇>選者、「産経新聞」<テーマ川柳>選者。第18回現代俳句大賞受賞。著書に『正岡子規 人生のことば』（岩波新書）、『子規紀行文集』（岩波文庫）など。令和3年（2021年）夏、『正岡子規伝』（岩波書店）刊行予定。

明治26年は、
芭蕉の200回忌。

その中での子規の行動に注目してみる。

後年、子規は、蕪村派をもって

任じることになるが、

そんな子規の姿勢を解く鍵が、

明治26年の子規に注目することによって、

浮び上ってくる。子規の無念さが、

子規をして蕪村に夢中にさせた、という私見。

●参加費：無料（事前申し込みが必要）

●定員：120名（定員になり次第締切）

●申込方法

[方法] ①、②の内容を明記し、
メール、FAX、お電話、ご来館にて
お申し込みください。

(①氏名(ふりがな)、②電話番号)

[宛先] 〒790-0857 松山市道後公園 1-30

松山市立子規記念博物館「冬季子規塾」係

電話：089-931-5566、FAX：089-934-3416、

メール：sikihaku@lesp.co.jp

●主催：松山市教育委員会

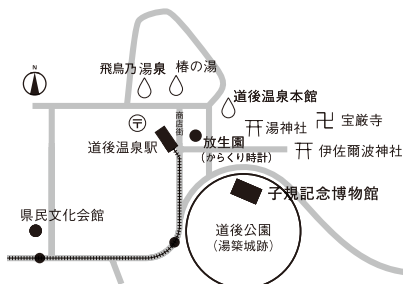
運営：指定管理者 株式会社レスパスコーポレーション

令和3年 2月28日(日)

14:00~15:30

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止する場合があります。

松山市立子規記念博物館 4階講堂



道後温泉駅より徒歩約5分 / 道後公園駅より徒歩約5分
※公共の交通機関をなるべくご利用ください

松山市立子規記念博物館

TEL 089-931-5566 〒790-0857 松山市道後公園 1-30 施設運営・管理 / 株式会社レスパスコーポレーション <http://sikihaku.lesp.co.jp/>